

栄村復興支援機構「結い」 希望のたね通信

第 23 号

みなさんこんにちは！結いのしよです。

昨年は大変お世話になりました、本年もどうぞ宜しくお願い致します！今年も辰年ということで、龍が天空を昇るように復興に向けて進んで参りたいと思います。

さて、毎日雪が降り続いています。皆様いかがお過ごしですか？カラムシが多いと大雪という噂は当たっているかもしれないですね。数少ない晴れの日がともありがたいです。雪が多いとどうしてもお家にこもりがちですが、室内でも体を動かすようにしましょう！

「結い」設立当初は今年の 3 月末を活動の目処にしていたのですが、来年度も引き続き活動することになりました。みなさんからの「ご意見ご要望」などをめれなくすくいあげ、10 月の復興計画策定の支援をしていきます。もちろん、今までもおり片付けや引越しなどのお手伝いもしますのでお気軽にご相談下さい。賑わい創出に向けた、ちょっとしたしかけも考えています。

ミニ座談会を行います

結いでは独自に座談会を数回実施して参りましたが、1 月に村と委託契約を結び①復興に対する村民意向調査の集計② 3 月までの間に 4 回「ミニ座談会」の開催を行うこととなりました。このミニ座談会で、復興計画策定にもれの無いよう幅広い世代の方から「ご意見を伺う予定」です。復興計画素案を元にして、1 月中旬に栄中学校にて中学生の座談会、2 月には一ターンで栄村へ移住された方、3 月には子育て世代のお母さん方とひとり暮らしの女性からお話を聞こうと思っています。集落懇談会に参加できない方たちの声もまた重要です。ミニ座談会では活発な「ご意見」をお待ちしております！

「結い」代表 相澤博文より栄村の皆様へ「挨拶」
復興元年の新春を迎え皆様方には新しい心で栄村の風を読んでいることと存じます。

栄村復興支援機構「結い」では多く皆様との出会いの中で貴重な汗を流していただきました。また、遠方からも惜しげもなく心温まる支援に、ただあまえるのみで、このお返しをしなければと思っているところ。定まったこともなく、被災した人、被災した村への器用でない元気な村づくりの支援を柱に活動を続けている「結い」ですが、時間が経つほどに個別化していくものやデリケートな面を感じ支援の難しさを実感しています。そんな中道行く人から「ご苦労様です！」と声をかけられてホッとする場面、砂漠でオアシスに巡り会った気分になったりする単純さもあります。雪の多い冬が始まったばかりですが、元気のある村を目指してスタッフ一同頑張っていきたいと思えます。どうぞよろしく願います。

森宮野原駅前に仮設店舗がオープンします

森の商店街に生鮮食品を扱う仮設店舗が完成しました！
1 月 28 日に開店、28 日 29 日には開店記念イベントが開催されます。駅の目の前ですので、バスや電車を待っている間にも立ち寄ることが出来ます。生鮮食品を買う場所が無いといった声が多かったので、これですっきりね。昨年末には抽選会を行ったりと、商店街の皆さんも元気を出そうと頑張っています！近くまでお越しの際は是非寄ってみて下さい。



「結いのしよ」に手伝わ
もらいたいこと・相談した
いことがあったら…？
→「結い」に直接お越しい
ただくか、お電話をください。
お名前やお手伝いの内容
をお伺いします。

栄村復興支援機構「結い」
(8:30~17:00)
場所:森宮野原駅交流館 2 階
電話:050-3583-2122